

# とうきょうすくわくプログラム活動報告書

園名	国立大学法人東京科学大学わくわく保育園
活動日時	令和7年8月29日(金)
クラス名(年齢)	めろん組(2歳児) りんご組(1歳児)
年間テーマ	水

## 1.活動のテーマ

〈テーマ〉

水の流れ

〈テーマの設定理由〉

様々な水の流れを作り、それぞれ異なる流れ方を観察したり、実際に触れて感じ方の違いを味わう。

## 2.活動のスケジュール

- ・ペットボトルシャワーで水の流れを観察したり、触れてみる。
- ・ペットボトルのレールをジグザグに配置し、水の流れを観察する。
- ・タライに水を入れ、玩具を浮かべ、水をまわし、水流や玩具の様子を観察する。
- ・牛乳パックでスライダ－を作り、流しそめんのようにすずらんテープを上から水で流し、観察する。

## 3.活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・ペットボトルシャワー(ペットボトルの底に穴を開ける)・ペットボトルを横半分に切り、ジグザグに配置する
- ・タライ・玩具・牛乳パックを横半分に切り、スライダ－のように設置する。・すずらんテープ・カップ

## 4.探求活動の実践

〈活動内容〉

- ・ペットボトルシャワーに水を入れ、落ちてくる水の流れを観察したり、触れてみたり、カップで受けてみる。
- ・ペットボトルのジグザグレールに上から水を流し、水の流れを観察する。
- ・タライに水を入れ、玩具を浮かべ、保育士と一緒にまわす。タライの中に手を入れ、水流を感じたり、玩具の流れを観察したり、玩具を掴もうとする。
- ・牛乳パックスライダ－にすずらんテープを置き、上から水で流し、すずらんテープが流れる様子を楽しむ。

〈活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり〉

- ・ペットボトルシャワーでは、初めは、じっと穴から水が落ちてくる様子を観察していたが、次第に手で触れてみて、感触や冷たさを感じたり、カップで受け止めたりと思いつきに楽しむ姿が見られた。
- ・ペットボトルのジグザグレールでは、お友だちが流す水の流れを見て、水の流れを指差しでなぞっていた。
- ・タライに水を入れまわすと「ぐるぐるまわってる」「ゆらゆらしてる」と話す姿が見られた。まわっている玩具が中々掴めず、何度も挑戦する姿があった。
- ・牛乳パックのスライダ－では、すずらんテープの下から水を流している子どももあり、保育者が上から水を流さないと流れないことを伝えると不思議そうな表情を浮かべていた。



## 5.振り返り 〈振り返りによって得た保育者の気づき〉

様々な水の流れを設定し、観察するところから始まり、実際に水に触れ、水の流れを体感しているようであった。様々な「どうして？」の芽生えにもつながっていた。